

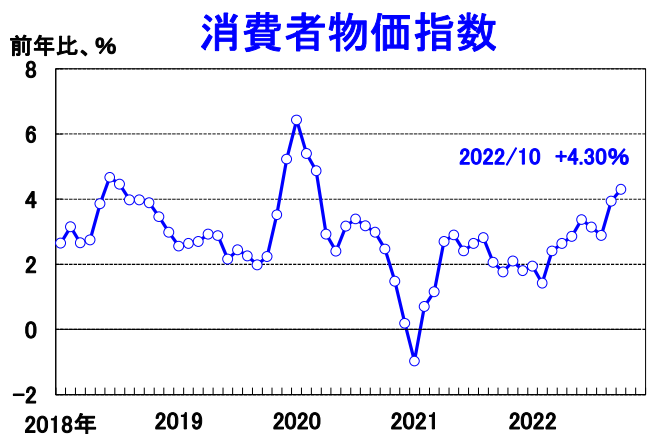
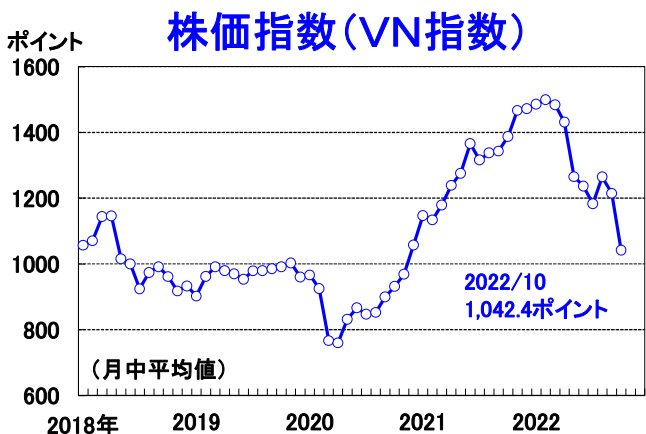
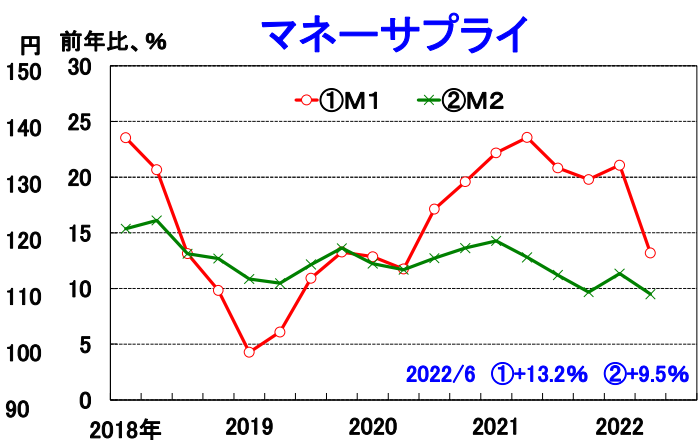
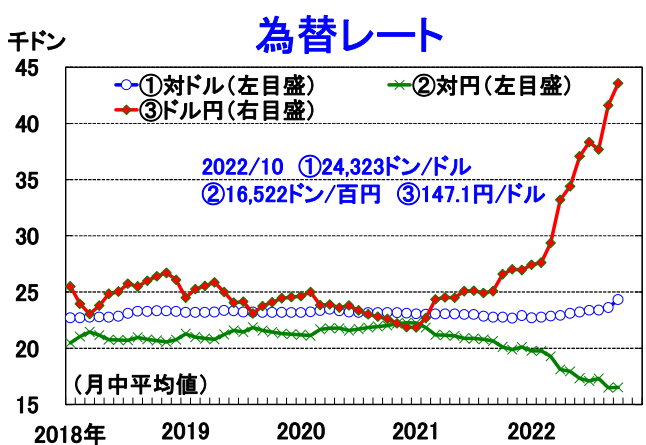
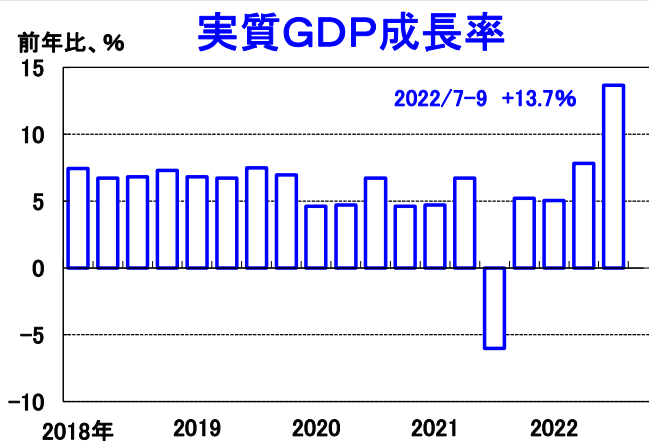
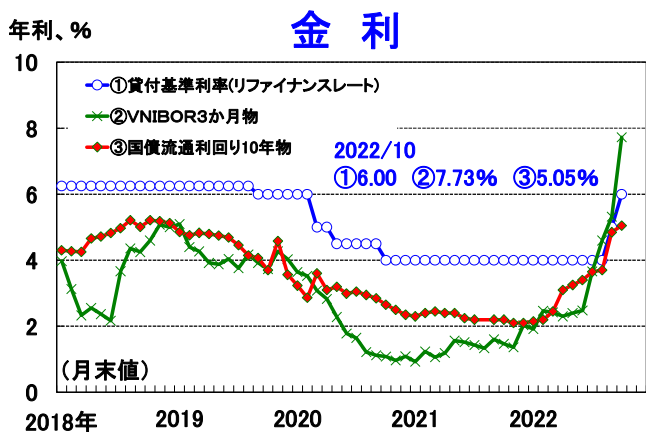
グラフで見るベトナム経済 2022年11月号(No. 154)

ベトナムの景気には弱含みの動きが現れている。まず、企業部門では、10月の輸出が前年比+5.2%と米国向けの減速などにより、2か月連続で増勢が弱まった。同月の鉱工業生産も同+6.3%と伸びが低下した。さらに同月の製造業PMIも50.6と、「生産」や海外向けの「新規受注」の伸び悩みにより、低下した。ただ、家計部門をみると、10月の小売売上高は前年比+30.1%と底堅く推移している。ベトナムのインフレ圧力が強まり、また一部の地域でガソリン不足も発生したものの、個人所得の堅調な増加が個人消費を下支えしているとみられる。

【足元の景気判断】

指標	景気全般	輸出	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	↓	↓	→	↓	↓

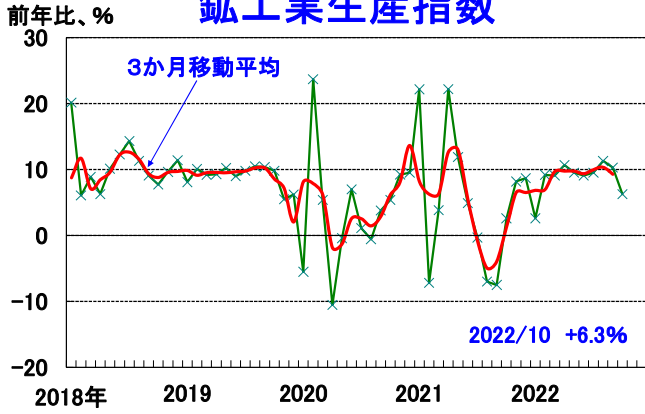
(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



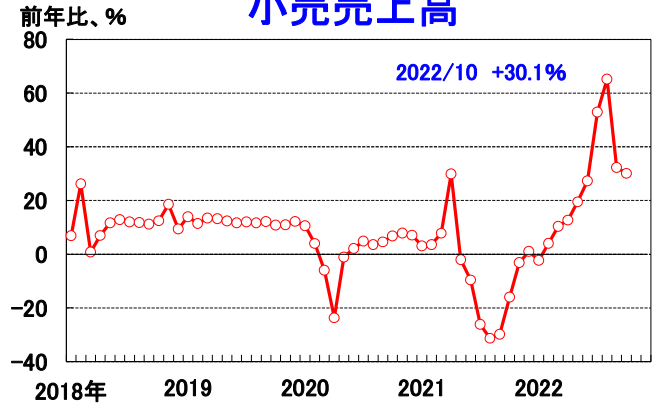
(出所) ベトナム国家銀行 (SBV)、ベトナム統計総局 (GSO)、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

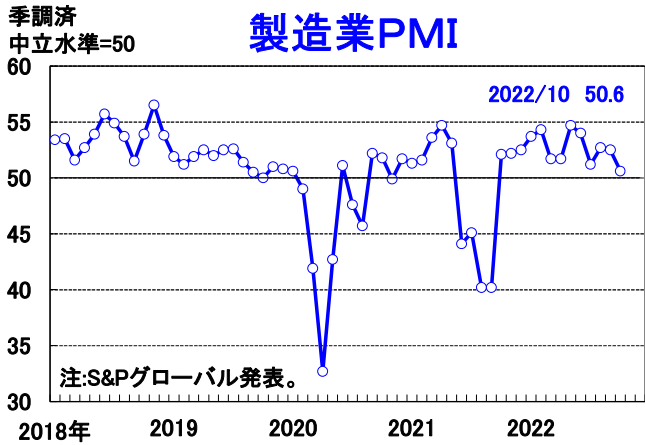
鉱工業生産指数



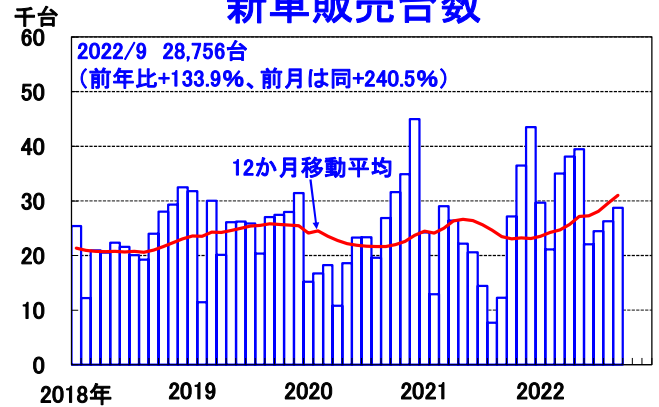
小売売上高



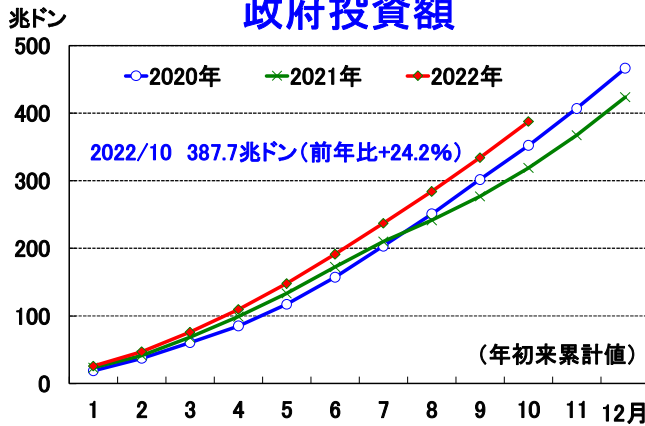
製造業PMI



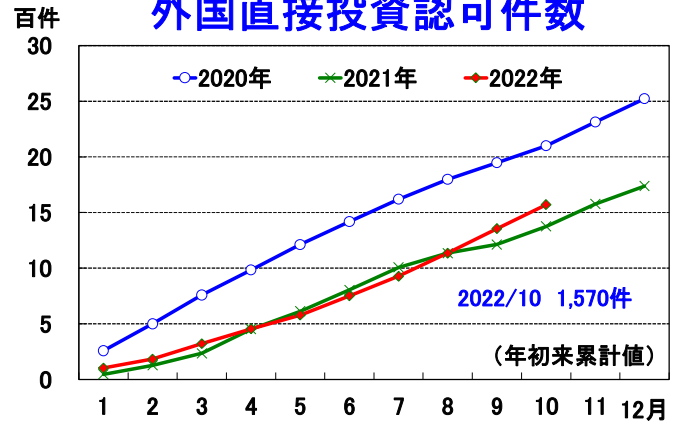
新車販売台数



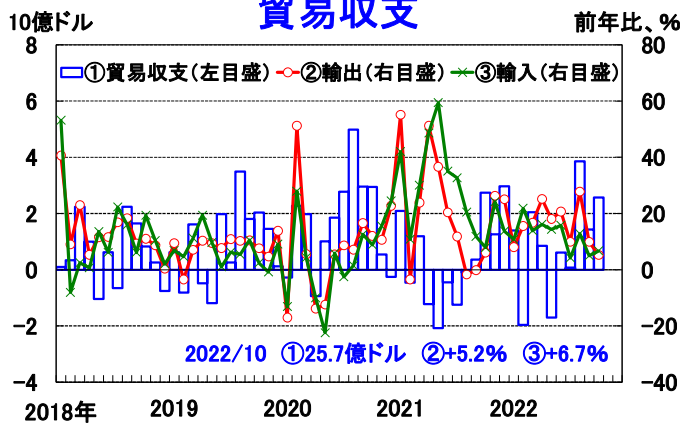
政府投資額



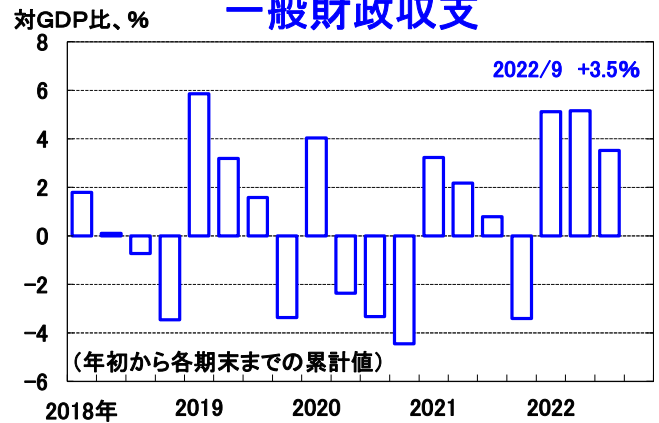
外国直接投資認可件数



貿易収支



一般財政収支



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。